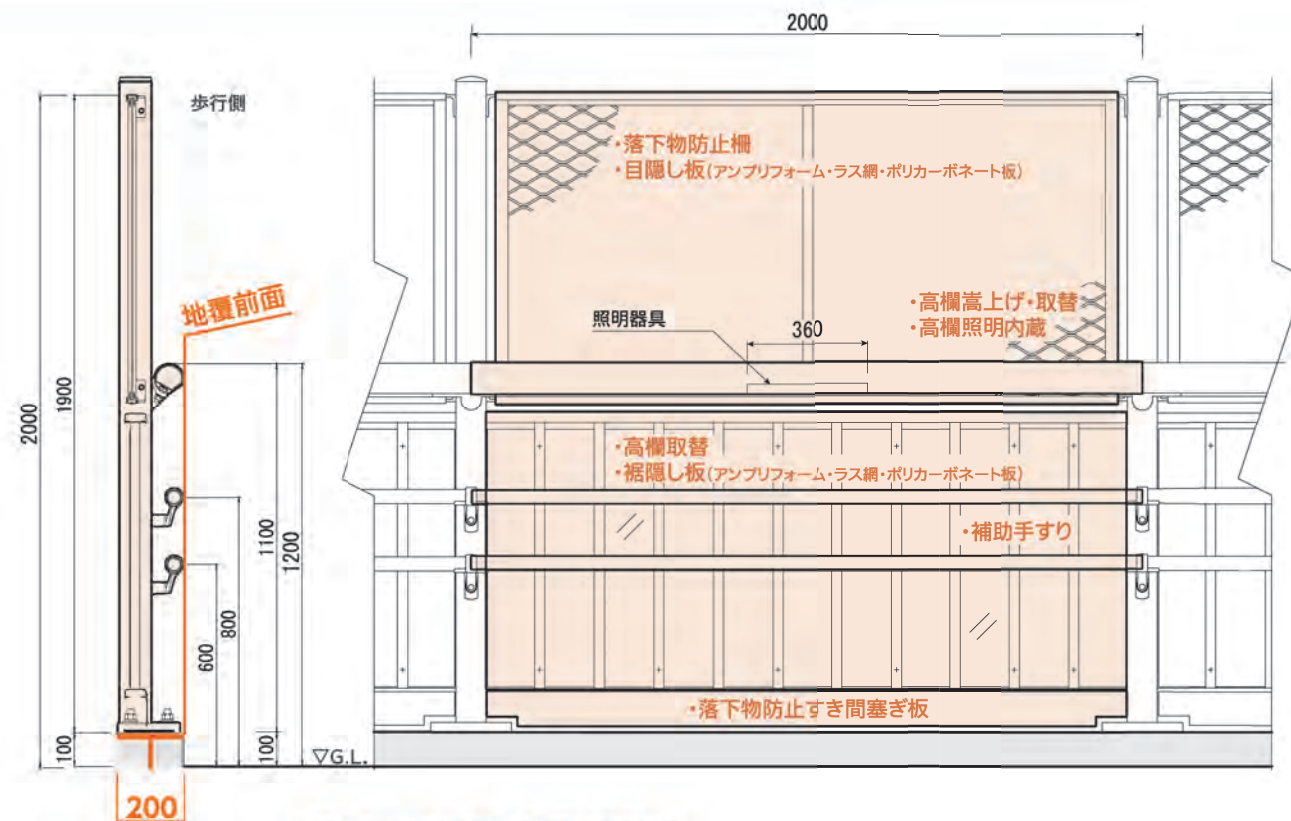


日軽エンジニアリング 歩道橋用高欄

インフラの「予防保全」 既設歩道橋の改修

歩道橋用高欄は狭い幅の地覆やフランジに設置可能な製品です。
各改修箇所だけではなく全体の取替えにも対応いたします。



地覆に納まる設計です！

フランジ200mm以内に設置可能

 日軽エンジニアリング株式会社

□ 本 社 〒136-0071 東京都江東区亀戸2-35-13 新永ビル TEL. 03-5628-8516

□ 東北支店 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-2-8 テルウェル仙台ビル TEL. 022-292-7011

□ 大阪支店 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-5-18 朝日生命道修町ビル TEL. 06-6223-3561

□ 新潟支店 〒950-0965 新潟市中央区新光町17 日軽ビル TEL. 025-283-6695

□ 九州支店 〒812-0013 福岡市博多区博多駅前3-8-10 九勅末広通りビル TEL. 092-436-6910

□ 静岡支店 〒420-0851 静岡市葵区黒金町59-7 ニッセイ静岡駅前ビル TEL. 054-273-8851

□ 広島営業所 〒730-0051 広島市中区大手町3-1-9 広島鯉城通りビル TEL. 082-545-1322

□ 名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-26 ポーラビル TEL. 052-209-6901

□ 沖縄営業所 〒900-0015 那覇市久茂地3-1-1 日本生命那覇ビル TEL. 098-860-7231

□ 北陸支店 〒920-0022 金沢市北安江1-3-24 金沢フロントビル TEL. 076-222-3299

<https://sne.co.jp>

- このパンフレットの記載内容は2023年5月現在のものです。
- 仕様は商品改良のため予告なく変更することがあります。また、色彩は印刷の特性上、実際の製品とは多少異なる場合がありますのでご了承ください。
- 製品の保証期間は、引渡し後2年間とします。
- 設計条件以上の荷重等起因する製品の損傷や不具合は、保証対象外とします。

K0.S1.2305.10,HP



日軽エンジニアリング株式会社

歩道橋の『予防保全』をしていますか？



昭和40～50年頃に架設し使われなくなった歩道橋は撤去済だけど

どうしても撤去できない歩道橋の 予防保全はどうしよう？

- 生活基盤を支える通学路や駅・商業施設へつながる歩道橋のため撤去できない。
- 老朽化が進み安全面においても長期的に使用できない。
- 架け替えなど大規模な工事も財政負担が大きい。

国土交通省におけるインフラ長寿命化の取組

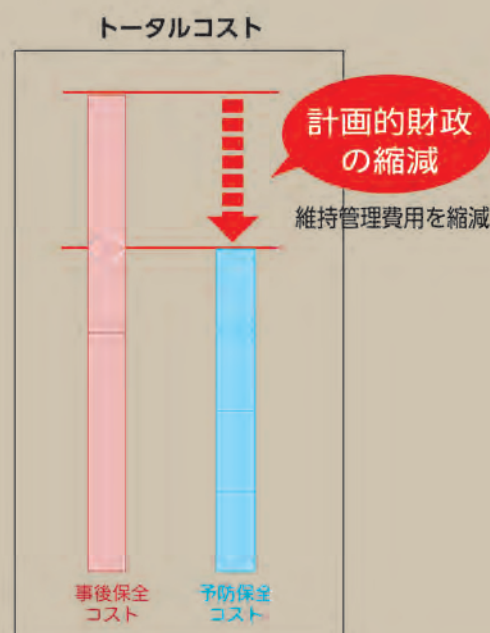
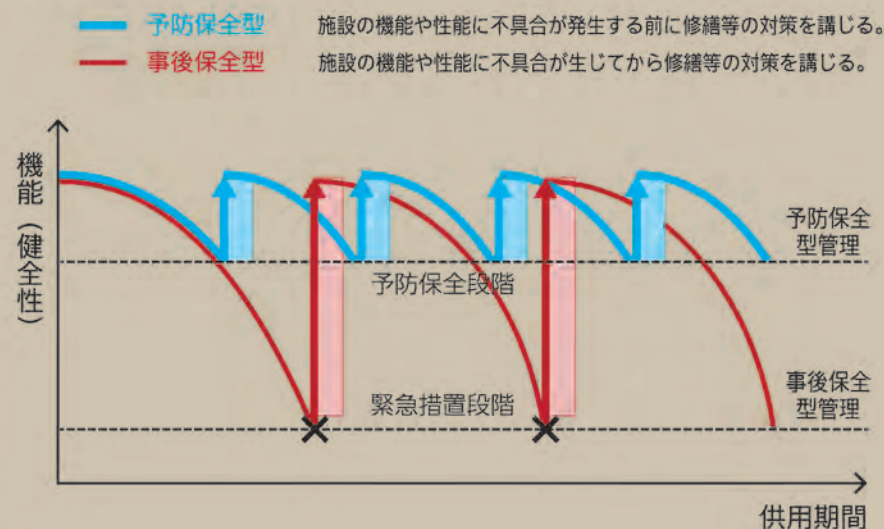
予防保全によるメンテナンスへの転換

予防保全を前提としたメンテナンスは、最小のライフサイクルコストで安全・安心やその他の必要なサービス水準を確保する維持管理の考え方です。

予防保全型のインフラ老朽化対策の推進 令和2年11月10日

道路メンテナンス事業補助制度（令和2年度創設）：
計画的かつ集中的な支援を可能とする道路メンテナンス事業補助制度

【事後保全と予防保全のメンテナンスサイクルの考え方】



部分改修で長寿命化



◆ 横断歩道橋毎の健全性の診断(判定区分)

出展：「横断歩道橋点検要領」国土交通省道路局（平成31年2月）

区分	状態
I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

軽量で耐食性に優れたアルミ製品で 歩道橋の長寿命化をご提案します。

歩道橋は大きく以下の構造部に分けられ補修・改修を行います。
当社では主に「上部工床版」と「その他付属物」の補修・改修をアルミ製品でご提案をいたします。

条件により対応できることが異なりますので、まずはご相談ください。

◆ 歩道橋の主な改修箇所

アルミ製品での補修・改修

※赤色部＝当社対応可能製品
※「照明」は高欄内蔵で対応可能

高欄をはじめとする付属物から上部工の床版までアルミ製にて取替可能です。

上部工	下部工	階段	その他付属物
主桁（上部構造）	橋脚	主桁（階段部）	高欄・補助すり
床版	根巻コンクリート	踏板	落下物防止柵
横桁	排水管	蹴上げ	目隠し・裾隠し板
地覆	その他	舗装	照明*
その他	—	橋台	舗装
—	—	その他	その他

アルミ製品による部分改修のご提案

主な改修箇所

部分改修で長寿命化

軽量なアルミ製での改修は、下部工に荷重負荷をかけることなく対象となる部分だけを交換でき、撤去時期を過ぎた歩道橋でも長期に渡り使用できるよう再生・修復いたします。

安全性の確保

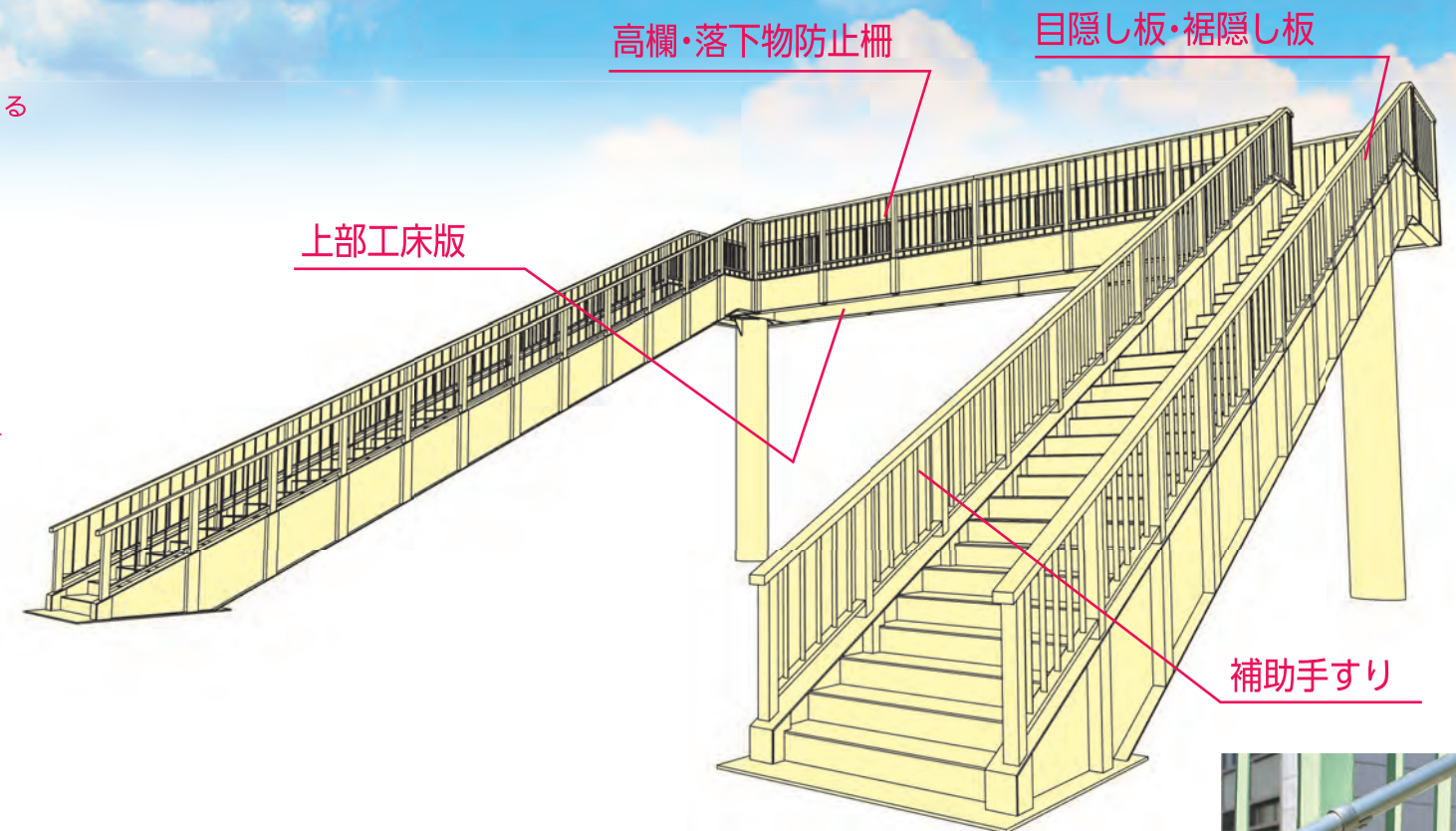
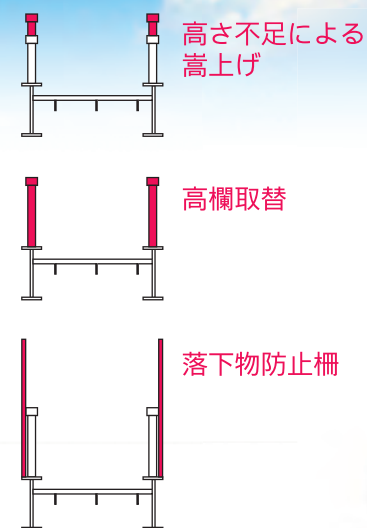
基準改定による高さ不足や経年の赤錆発生による欠損、および美観性の低下による取替。



高欄・裾隠し板

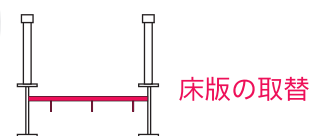


高欄・落下物防止柵



本橋の延命化

舗装の剥離、鋼製床版の腐食による路面の欠損、橋梁延命のための上部工軽量化対策。

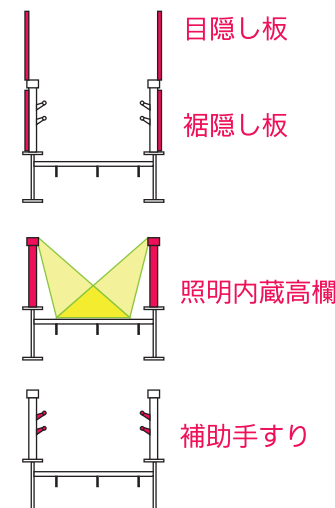


改修前／鋼製床版

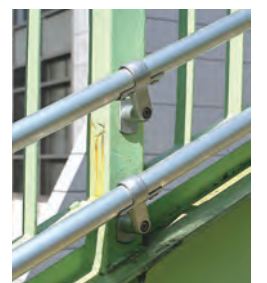
改修後／アルミ製床版

付加機能の追加

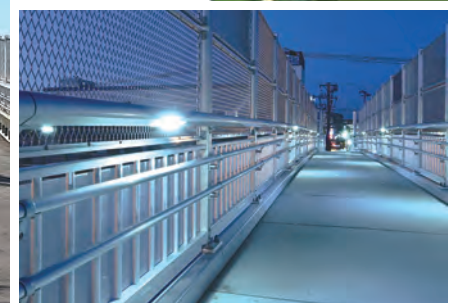
周辺環境の変化に合わせた目隠し板や裾隠し板の設置。また基準改定に伴う補助手すりの取付け等。



目隠し板・裾隠し板
照明内蔵高欄・補助手すり



補助手すり



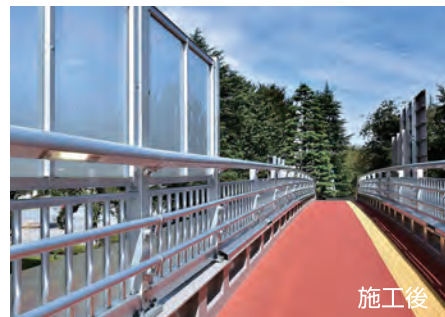
落下物防止柵・裾隠し板
照明内蔵高欄・補助手すり

歩道橋の改修事例

改修事例

歩道橋

社会状況の変化に応じた改修事例



寿橋 東京都

歩道幅員拡幅
W= 0.8m→2.0m

狭地覆対応高欄
目隠し板・裾隠し板
照明内蔵・補助手すり

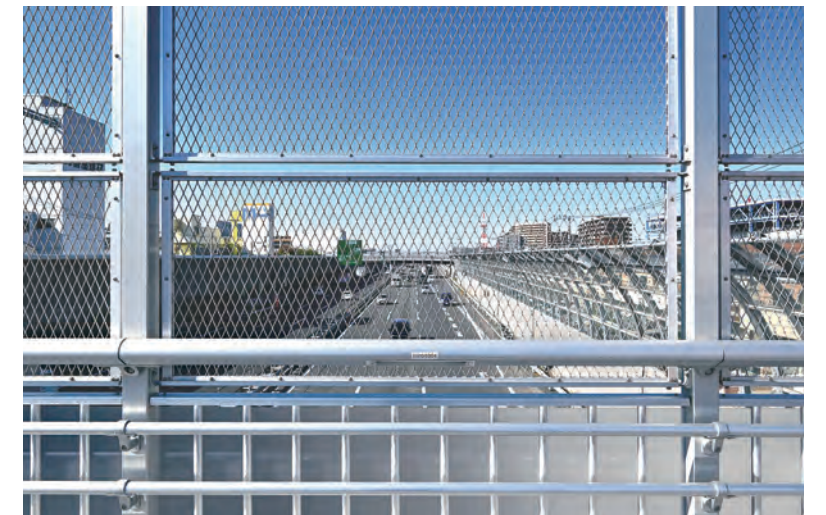


部分改修の実施例

鬼高歩道橋 千葉県

橋長36.40m
1971年架設
2021年改修

狭地覆対応高欄・照明内蔵
落下物防止柵・目隠し板・補助手すり
アルミ床版取替



部分改修の実施例



狭地覆対応高欄
落下物防止柵
補助手すり



跨道橋

跨線橋

鷺沼西跨線橋階段 千葉県

橋長131.5m
1973年架設
2021年改修